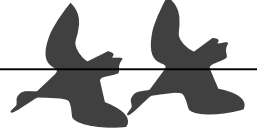


熊本県で高病原性鳥インフルエンザ発生！ (国内5例目)



- 【農場概要】 所在地：熊本県南関町（なんかんまち）
飼養状況：肉用鶏（約6.7万羽）
- 【経緯】
12月2日 農場から死亡羽数が増加している旨の通報を受け、
立入検査を実施。簡易検査でA型インフルエンザ陽性を確認
12月3日 遺伝子検査を実施した結果、高病原性鳥インフルエンザ疑似
患畜であることを確認

国内に広くウイルスが入ってきてます！！

農場に入れないよう、対策の再確認再徹底をお願いします。

- ★病原体の侵入防止のため、衣服や長靴の交換、車両の消毒、防鳥ネットの破れがないか等、対策の再確認をお願いします。
- ★鶏舎周囲、衛生管理区域周囲に石灰散布をするなど、適切な消毒を実施してください。

いつもと様子が違う時は、早期の通報をお願いします

1日の死亡率が前21日平均の2倍以上



家畜保健衛生所にご連絡ください

(その他、下記のような場合もご連絡ください)

- ・5羽以上の鶏がまとまってうずくまっている、死んでいる
- ・脚部の皮下出血、肉垂の出血・壊死、突然の沈うつといった症状が見られる

中濃家畜保健衛生所(高病原性鳥インフルエンザ相談窓口)

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。